

会長賞	受賞者名
	株式会社鴻池組 鳥取西道路気高第 2 トンネル工事
	取組の実践場所
	鳥取県鳥取市気高町下坂本～気高町日光地内
	受賞テーマ
	「トンネル工事における環境への影響低減への取り組み」

受賞者は、鳥取西道路Ⅲ期工事の内、気高町下坂本から気高町日光に至る延長 528mのトンネルを新設する工事において、次の取り組みを実施した。

①建設汚泥の排出量削減

トンネル掘削に伴い発生する汚水を、濁水処理設備により放流基準内に処理するとともに、発生した汚泥は、現場内の脱水装置によって脱水処理し、建設汚泥の発生量を抑制した。

また、建設汚泥は、再生利用を行っている中間処理会社に持ち込み、全て再生材としてリサイクルを行った。

②再生資源の利用

鳥根県三隅火力発電所から発生したフライアッシュ（石炭灰）を、コンクリート吹付に使用するセメントと砂に置き換えて使用（70kg/m³）することによって産業廃棄物の再利用と坑内での粉じん発生の抑制に効果を発揮し、坑内環境の改善および集塵機の電力量低減に貢献した。

③産業廃棄物の分別処理

建設事業により発生する廃棄物を、鉄くず、木くず、廃プラスチックに分別して処理することにより再生率を向上させた。

また、梱包材として持ち込まれた段ボールは、公民館に設置されている廃品回収置き場に投棄し、リサイクル利用に寄与した。



(③産業廃棄物の分別処理)



(④粉塵発生の抑制)

④粉塵発生の抑制

工事用道路および仮設備ヤード内に仮舗装の実施と、出入りにタイヤ洗浄機を設置し、場内での粉じん発生及び一般道の汚損を防止した。

また、散水車と清掃員を常時配置することにより、散水による粉じん発生の抑制と清掃を実施した。

⑤アイドリングストップ運動実施により CO₂ 発生の抑制

トンネルずりの場外搬出用ダンプトラック及び資材運搬用トラックについて、待機中のアイドリングストップを行うよう要請し、CO₂の発生を抑制した。